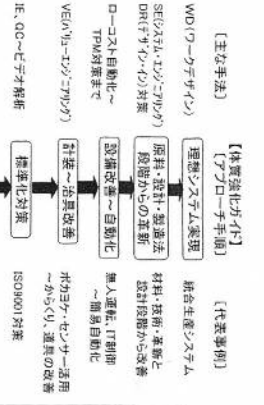


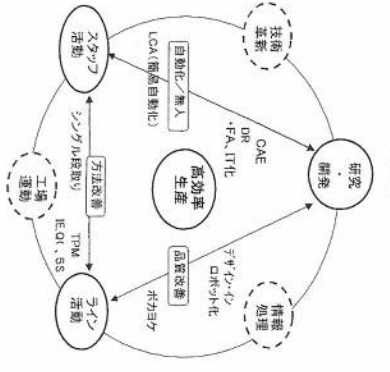
理想



生産技術強化体系ガイド

① 人のノウハウ、方法を対準し、設備・物・設計の5段階をへんに技術革新のノウハウを伝える
 ② ベンチマークを特定して、段階～詳細的な生産技術育成対策を策定し、進める
 ③ 産出から採集のノウハウを学ぶ、理想～現状へ改善をステップで定めて対応する

連携体制モデル



数値目標

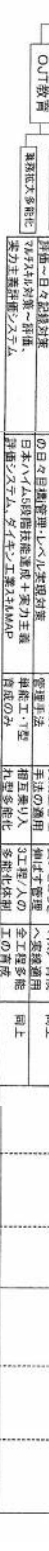


状態目標



項目	品名	原価	品質	安全	環境	コスト	生産性	設備	自動化	省力化	高効率	高品質	高コスト削減
目標管理	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率	不良率
生産管理	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量	生産量
設備管理	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率	稼働率
安全管理	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全	安全
コスト削減	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト	コスト
生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性	生産性
設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備	設備
自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化	自動化
省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化	省力化
高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率	高効率
高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質	高品質
高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減	高コスト削減

人材育成



【運用手順】
 1. 対象目標を特定し、設定する。
 2. 対象目標を達成するための具体的な人材育成手段を構築する。
 3. 対象目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて調整を行う。
 4. 対象目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて調整を行う。
 5. 対象目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて調整を行う。